

2026 年 度

東京藝術大学大学院

美術研究科（博士後期課程）

学 生 募 集 要 項

※グローバルアートプラクティス研究領域の学生募集要項は別途掲載するのでそちらを確認すること。

2025年7月

東 京 藝 術 大 学

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

2026

受験上の注意事項

1. 本要項以外の試験に関する諸事項は、試験当日に本学構内の掲示板や本学ホームページ等に発表しますので、入構の際に必ず確認してください。
2. 試験場の下見及び試験場内の写真撮影等を禁止します。
3. 携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学で保管することがあります。
4. 不正行為（禁止事項を含む）があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。また、入学後においても入試結果を無効とすることがあります。
5. 受験生は、本要項で指定された集合時刻・集合場所に直接集まってください。
6. 遅刻した者に対して試験時間の延長は認めません。積雪等により、交通機関の乱れ・不通等が予測される場合は、あらかじめ試験場の近くに宿泊する等の措置を講じてください。
7. 「受験票」は必ず携帯してください。紛失又は忘れた時は、美術学部教務係で指示を受けてください。
8. 大学から交付した用紙等は、監督者からの指示がない限り一切持ち帰らないでください。
9. 受験生は、指定された場所以外の建物や教室等には一切立入らないでください。
10. 試験中は、すべて監督者の指示に従ってください。
11. 試験が午前・午後にわたる時は、昼食や飲み物を持参してください。（休憩時間中、学外へ出ることはできません。）
12. 大学構内は、昼食時間も含め全面禁煙です。
13. 願書記載事項に変更が生じた場合は、ただちに美術学部教務係へ連絡してください。ただし、志望専攻・選択科目等の変更はできません。
14. 試験場に忘れ物をした場合は、1週間以内に美術学部教務係に問い合わせてください。

インフルエンザ等罹患患者への対応について

★学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分に注意してください。

出願から入学手続までの流れ



※必ず各該当ページの記載事項を確認してください。

博士後期課程入試日程表

各試験内容・提出方法等の詳細は必ず17ページ以降を参照のこと。

発表：合格発表（発表の時刻は 第1次合格発表13：00 最終合格発表10：00）

研究領域		日本画	油画	彫刻	工芸	デザイン	建築	先端芸術表現	芸術学		文化財保存学				
研究室		日本画	油画 版画 壁画 油画技法・材料	彫刻	彫金 鍛金 鍍金 漆芸 陶芸 染織 素材造形 (木工・ガラス)	デザイン	建築設計 環境設計 構造計画 建築理論	先端芸術表現	美学 日東美 西洋美 工芸史	美術教育	美術解剖学	保存修復 (日本画) (油画) (彫刻) (工芸) (建造物)	保存科学	システム 保存学	
11月	14 金	インターネット出願登録及び入学検定料支払期間（10：00～開始）													
	21 金	インターネット出願登録及び入学検定料支払期間（23：59まで）													
	25 火	「出願に必要な書類」提出期限（出願書類の郵送は11/25消印有効、速達・簡易書留） ※【該当専攻のみ】英語資格・検定試験または日本語能力試験の成績証明書も出願時に提出（詳細は19ページ以降）													
	25 木	受験票の印刷期間（16：00以降）													
12月															
1月	5 月		試験（提出）												
	6 火		試験（提出）		試験（提出）	1次試験（提出）			試験（提出）						
	7 水		試験（提出）		試験（提出）				試験（提出）						
	8 木		試験（提出）		試験（提出）				試験（提出）	試験（提出）					
	9 金		試験（提出）						試験（提出）	試験（提出）					
	10 土		試験（提出）						試験（提出）	試験（提出）					
	11 日								試験（提出）	試験（提出）					
	12 月							試験（提出）	試験（提出）	試験（提出）					
	13 火							試験（提出）		試験（提出）					
	14 水						試験（提出）	試験（提出）		試験（提出）					
	15 木							試験（提出）		試験（提出）	試験（提出）				
	16 金									試験（提出）			試験（提出）	試験（提出）	
	17 土												試験（提出）	試験（提出）	
	18 日												試験（提出）	試験（提出）	
	19 月												試験（提出）	試験（提出）	
	20 火												試験（提出）	試験（提出）	
	21 水												試験（提出）	試験（提出）	
	22 木				試験（提出）								試験（提出）	試験（提出）	
	23 金				試験（提出）								試験（提出）	試験（提出）	
	24 土				試験（提出）										
	25 日				試験（提出）										
	26 月				試験（提出）										
	2月	3 火					1次試験（提出）								
		4 水					1次試験（提出）								
		5 木	試験（提出）												
		6 金													
7 土															
8 日								試験（口述）							
9 月															
10 火					作品提出指示	1次発表						試験（語学・筆答・口述）	試験（口述）	試験（口述）	
11 水		試験（提出）	試験（提出）							試験（語学・筆答・口述）		試験（口述）	試験（口述）		
12 木				試験（提出）						試験（語学）					
13 金		試験（口述）	試験（口述）	試験（口述）											
14 土					試験（提出）	2次試験（提出・口述）				試験（提出）		試験（提出）			
15 日					試験（口述）		試験（口述）		試験（語学・口述）			試験（口述）			
16 月										試験（口述）					
20 金		最終合格者発表													
21 土		入学手続き書類発送（予定）													
3月		6 金	入学手続き締切日（必着）												

目 次

1. 美術研究科アドミッションポリシー	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 標準修業年限	2
5. 研究領域及び研究室（指導教員）一覧	2
6. 出願手続	6
◆出願手順・方法	6
◆出願期間	6
◆出願上の注意	7
◆障害のある入学志願者の事前相談について	7
① インターネット出願登録	9
② 入学検定料の支払い	11
③ 出願に必要な書類の送付	13
④ 受験票の印刷	15
7. 作品、論文、ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて	16
8. 選抜試験内容及び試験日程等	19
9. 選抜試験場	29
10. 採点・評価の基準	29
11. 合否判定基準	30
12. 合格者発表	31
13. 入学手続	31
14. 入学科・授業料の免除・徴収猶予について	32
15. 「修学支援奨学金（給付型）」について	33
16. 入試情報の開示について	33
17. 個人情報の取り扱いについて	34
※ 本学キャンパス（上野・取手）案内図	35
※ 提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙（添付用・申告用）	36
※ 志望研究調書	37

1 美術研究科アドミッションポリシー

美術研究科博士後期課程では、修士課程等と比較して、より一層高度な専門性かつ独創性をもつ制作や研究を達成し、国際的に活動するとともに、社会にその研究成果を還元できる人材を求めています。選抜試験においては、修士課程等で習得した能力を審査するために、提出作品または論文・小論文・語学能力審査・口述試問等を行い、その結果を総合的に判断して選抜を行っています。

各専攻が求める入学者像は、カリキュラムマップの「求める入学者像」を参照してください。

(※) 大学院美術研究科カリキュラムマップ

<https://www.geidai.ac.jp/wp-content/uploads/2013/07/b646fe7440db5f77925f6ff161f2b6d0.pdf>

2 募集人員

専攻	研究領域	募集人員
美術専攻	日本画 彫刻 工芸 デザイン 建築 先端芸術表現 *1 グローバルアートプラクティス	25 人
文化財保存学専攻	文化財保存学 保存修復科学 保存修復学	10 人

(注) 出願は、一つの研究領域に限る。

*1 グローバルアートプラクティス研究領域の学生募集要項は別途掲載する。

3 出願資格

本研究科（博士後期課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者（2026年3月までに学位取得見込みの者を含む）
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む）
3. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む）
4. 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む）
5. 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに修士の学位に相当する学位を取得見込みの者を含む）
6. 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（2026年3月までにこれに該当する見込みの者を含む）

7. 文部科学大臣の指定した者

- ①大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ②外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

8. 出願資格1～7に該当しない者のうち、本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの (注) 出願資格1～6に該当しない者のうち、出願資格7または8により出願を希望する者には、個別に出願資格の審査を行うので、希望者は事前に本学美術学部教務係へ申し出て、申請書類を受け取り、定められた期限(2025年10月10日)までに、本研究科の指定した書類等を書留郵便にて提出すること。

審査が終了するまで出願書類等の受理を保留し、審査の結果は、本人宛に通知する。

出願資格を有すると認定された者は、本研究科が指定した期日までに出願手続を完了すること。

4 標準修業年限

3年

5 研究領域及び研究室(指導教員)一覧

下記一覧表の中から志望する研究室(指導教員)名を願書の所定欄に記入すること。

また、今後(2025年7月以降に)就任が決定する教員の研究室・指導教員情報については、東京藝術大学ホームページにおいて適宜公開する予定である。

(注) ○印は2027年3月末に定年退職予定の教員であるが、学生の募集を行う教員を示す。

●印は2027年3月末に定年退職予定のため学生の募集を行わない教員を示す。

△印は2028年3月末に定年退職予定の教員であるが、学生の募集を行う教員を示す。

▲印は2028年3月末に定年退職予定のため学生の募集を行わない教員を示す。

(兼)は、本学美術研究科の他研究室の教員が兼担していることを示す。

(併)は、東京文化財研究所の研究員が、本学教員として併任していることを示す。

★印は2026年度募集を行わないことを示す。

※指導教員は、教育研究組織の整備等により、変更があり得る。

ここに記載の研究室は2025年10月1日時点の内容であり、2026年度の教員異動が確定し次第、訂正版を本学ホームページ(<https://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/fine-arts/application/>)で公開するので、入学願書に志望研究室を記載する際には、最新の訂正版の内容を確認の上、記載すること。

彫刻研究領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、研究室から必ず説明を受けること。申し込み先・・・彫刻研究室(doctor-exam.choukoku@ml.geidai.ac.jp)

先端芸術表現研究領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、研究室から必ず説明を受けること。申し込み先・・・先端芸術表現研究室(doctor-exam-info@ima.fa.geidai.ac.jp)

工芸研究領域の志願者は、願書提出前に、申し込みメールをして研究領域の内容について、希望研究室から必ず説明を受けること。申し込み先・・・工芸研究室(exam-kogei@ml.geidai.ac.jp)

研 究 領 域	研 究 室	指 導 教 員
日 本 画	日 本 画 第1研究室	△植 田 一 穂 教 授
		海 老 洋 教 授
	〃 第2研究室	宮 北 千 織 教 授
		石 原 孟 准教授
	〃 第3研究室（古典研究を含む）	△吉 村 誠 司 教 授
		高 島 圭 史 教 授
油 画	油 画 第1研究室	ジェシー・ホーガン 准教授
	〃 第2研究室	小瀬村 真 美 准教授
	〃 第3研究室	高 畠 依 子 准教授
	〃 第4研究室	杉 戸 洋 教 授
	〃 第5研究室	西 村 雄 輔 教 授
	〃 第6研究室	薄久保 香 准教授
	〃	★宮 本 武 典 准教授
	版 画 第1研究室	ミハエル・シュナイダー 教 授
	〃 第2研究室	三井田 盛一郎 教 授
	壁 画 第1研究室（現代美術・アートプロジェクト）	中 村 政 人 教 授
	〃 第2研究室	岩 間 賢 准教授
	油画技法・材料 第1研究室	齋 藤 芽 生 教 授
	〃 第2研究室	秋 本 貴 透 教 授
彫 刻	彫 刻 第1研究室	大 竹 利絵子 准教授
	〃 第2研究室	今 野 健 太 准教授
	〃 第3研究室	大 卷 伸 嗣 教 授
	〃 第4研究室	小 谷 元 彦 教 授
	〃 第5研究室	原 真 一 教 授
	〃 第6研究室	西 尾 康 之 教 授
	〃 第7研究室	森 淳 一 教 授
工 芸	彫 金 第1研究室	前 田 宏 智 教 授
	〃 第2研究室	岩 田 広 己 教 授
	鍛 金 第3研究室	丸 山 智 巳 教 授
	〃 第4研究室	志 村 和 彦 教 授
	鑄 金 第5研究室	★（2026年就任予定）
	〃 第6研究室	三 枝 一 将 准教授
	漆 芸 第7研究室	★（2026年就任予定）
	〃 第8研究室	青 木 宏 憧 教 授
	陶 芸 第9研究室	●三 上 亮 教 授
	〃 第10研究室	椎 名 勇 准教授
	染 織 第11研究室	橋 本 圭 也 教 授
	〃 第12研究室	山 田 菜々子 准教授
	素材造形 第13研究室（木工芸）	（兼）青 木 宏 憧 教 授
	〃 第14研究室（ガラス造形）	地 村 洋 平 准教授

研 究 領 域	研 究 室		指 導 教 員
デ ザ イ ン	コンテキスト	第1研究室	★(未 定)
		第2研究室 (デザイン オルタナティヴ)	箭 内 道 彦 教 授
		第3研究室 (タイム&スペース)	鈴 木 太 朗 教 授
	ソリューション	第4研究室 (ヴィジュアルコミュニケーション)	松 下 計 教 授
		第5研究室 (デザイン エンブレイス)	丸 山 素 直 准教授
		第6研究室 (デザイン プロトタイピング)	長 濱 雅 彦 教 授
		第7研究室 (デザイン エクスパリエンス)	山 崎 宣 由 教 授
	ベーシック	第8研究室 (ドロー)	押 元 一 敏 教 授
		第9研究室 (デザイン エンボディ)	橋 本 和 幸 教 授
		第10研究室 (デザイン クリティカル)	藤 崎 圭一郎 教 授
建 築	建築設計	第 1 研究室	藤 村 龍 至 准教授
	建築設計	第 2 研究室	中 山 英 之 教 授
	建築設計	第 3 研究室	樫 村 芙 実 准教授
	環境設計	第 1 研究室	安 部 良 准教授
	環境設計	第 2 研究室	ヨコミゾマコト 教 授
	構造計画	第 1 研究室	金 田 充 弘 教 授
	建築理論	第 1 研究室	光 井 涉 教 授
	建築理論	第 2 研究室	長谷川 香 准教授
先 端 芸 術 表 現	知覚と記憶	第1研究室 (写真・映像)	鈴 木 理 策 教 授
		第2研究室 (映画・都市と建築)	石 山 友 美 准教授
	言語と身体	第3研究室 (作品コンセプト・グローバル社会とアート)	荒 木 夏 実 教 授
		第4研究室 (社会彫刻・行為の芸術)	西 尾 美 也 准教授
		第5研究室 (コミュニティとアート・臨床心理)	西 原 珉 准教授
	アートアンドサイエンス	第6研究室 (実験音楽・メディア表現)	●古 川 聖 教 授
	(未 定)		(2026年度就任予定)
	アートアンドサイエンス	第8研究室 (デジタル技術・サウンド表現)	牛 島 大 悟 准教授
	素材と創造性	第9研究室 (絵画・インスタレーション)	小 沢 剛 教 授
		第10研究室 (舞台美術)	原 田 愛 准教授
芸 術 学	美 学	第 1 研究室	林 卓 行 教 授
	〃	第 2 研究室	川 瀬 智 之 教 授
	日本・東洋美術史	第 1 研究室	(兼)片 山 ま び 教 授
	〃	第 2 研究室	須 賀 み ほ 教 授
	〃	第 3 研究室	齋 藤 龍 一 准教授
	〃	第 4 研究室	○松 田 誠一郎 教 授

研 究 領 域	研 究 室		指 導 教 員
芸 術 学	西洋美術史 第1研究室		深 田 麻里亜 准教授
	〃 第2研究室		佐 藤 直 樹 教 授
	〃 第3研究室		★（2026年4月就任予定）
	工 芸 史 研 究 室		片 山 ま び 教 授
	美術教育 第1研究室		青 柳 路 子 准教授
	〃 第2研究室		渡 邊 五 大 教 授
	〃 第3研究室		伊 藤 将 和 准教授
	美術解剖学 研究室		△布 施 英 利 教 授
文 化 財 学 文 保 存	保 存 修 復	日 本 画 第1研究室	荒 井 経 教 授
		〃 第2研究室	△國 司 華 子 教 授
		油 画 研 究 室	鳥 海 秀 実 特任教授
			（兼）秋 本 貴 透 教 授
		彫 刻 研 究 室	岡 田 靖 准教授
			（兼）大 竹 利絵子 准教授
		工 芸 研 究 室	北 野 珠 子 教 授
			（兼）青 木 宏 憧 教 授
			○三 上 亮 教 授 （兼）
		建 造 物 研 究 室	△上 野 勝 久 教 授
			（兼）光 井 渉 教 授
	保 存 科 学	文化財測定学 研 究 室	塚 田 全 彦 教 授
		美術工芸材料学 第1研究室	田 中 眞奈子 准教授
		〃 第2研究室	貴 田 啓 子 教 授
	システム保存学 （連携研究機関） （東京文化財研究所）	保存環境学 研 究 室	（併）朽 津 信 明 教 授
			（併）秋 山 純 子 教 授
			（併）佐 藤 嘉 則 准教授
		修復材料学 研 究 室	（併）早 川 典 子 教 授
			（併）安 倍 雅 史 准教授
			（併）前 川 佳 文 准教授

(注) システム保存学研究室は、研究室の状況に応じて2026年度募集を行わない可能性があります。
志願者は必ず出願手続き開始前までに、当該研究室の募集状況を確認してください。
システム保存学研究室… systemhozongaku@ml.geidai.ac.jp または 03-3823-2297

6 出願手続

◆出願手順・方法

本学の大学院入学試験の出願方法は、「インターネット出願」です。出願手続の手順・方法は以下のとおりです。下記①, ②を指定された期間内に行い, ③の出願に必要な書類を提出期限内に本学に送付してください。到着した書類に不備がなく出願資格を有することが確認された時点で出願手続完了となります。出願が受理されると, インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。

※グローバルアートプラクティス研究領域入学志願者について

グローバルアートプラクティス研究領域博士後期課程入試は他研究領域と出願手順・方法が異なります。詳細は別途, 本学入試情報サイトに掲載される2026年度東京藝術大学大学院美術研究科(博士後期課程)グローバルアートプラクティス研究領域学生募集要項を確認してください。

①	インターネット出願登録 (詳細は 9 ～ 10 ページ参照)	本学の「入試情報サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスし, 必要情報を登録してください。
▼		
②	入学検定料の支払い (詳細は 11 ～ 12 ページ参照)	①の完了後, 「インターネット出願サイト」の指示に従って, 入学検定料をお支払いください。
▼		
③	出願に必要な書類の送付 (詳細は 13 ～ 14 ページ参照)	②の完了後, 「インターネット出願サイト」及び本学「入試情報サイト」等から必要書類等を印刷し, 他の必要書類とともに本学に送付してください。
▼		
④	受験票の印刷 (詳細は 15 ページ参照)	出願資格等が確認されて出願が受理されると, 「インターネット出願サイト」から受験票が印刷できるようになります。志願者各自が印刷して試験時に受験票を持参してください。

◆出願期間

インターネット出願登録期間及び 入学検定料支払期間	「出願に必要な書類」提出期限
2025年11月14日 (金) 10 : 00 ～ 2025年11月21日 (金) 23 : 59まで	2025年11月25日 (火) 消印有効 ※ただし, 海外在住の受験生は, DHL, EMS等の確実に届く方法で発送すること。事前に到着予定日についてメールで連絡すること。美術学部教務係: bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

◆出願上の注意

- ・「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。入学検定料（11～12ページ参照）を支払期間内に支払い、出願に必要な書類（13～14ページ参照）を提出期限までに書留・速達郵便にて本学に送付する必要があります。
- ・提出された願書に書かれている学歴等が出願資格を満たしていると確認された場合、出願が受理され、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります（15ページ参照）。
- ・提出された必要書類に不備・不足がある場合、出願を受理できない場合があります。
- ・願書受理後は、いかなる理由があっても書類の変更は認めません。

◆障害のある入学志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学上の特別な配慮を必要とする志願者は、美術学部教務係に事前相談してください。本学入試情報サイトの「受験上及び修学上の配慮申請」のページに記載されている申請書に必要事項を記載し、医師の診断書等を添付して、2025年10月20日（月）必着で書留郵便にて提出してください。

なお、出願締切以後の不慮の事故による負傷等においても、速やかに美術学部教務係に相談してください。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係

相談先／メール：bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

（注）・事前相談に対する回答には、相当の期間（1～2か月）を要する場合があるため、早めに相談してください。

- ・事前相談は、ご希望されたすべての内容に対応できるとは限りませんのでご承知おきください。

○インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

（株）キャリアタス「学び・教育」サポートセンター

Tel：0120-202-079（平日10：00～18：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応）（日本語のみ）

Email：cvs-web@career-tasu.co.jp（日本語・英語対応可）

※入試に関する質問についてはお答えできません。

○入試に関する問い合わせ先

東京藝術大学美術学部教務係

Email：bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp（日本語・英語対応可）

Tel：050-5525-2122（平日9：00～12：30、13：30～16：30／土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く）（日本語のみ）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

インターネット出願する前に必ず確認してください	
パソコン等の動作環境	インターネット出願は次の環境で行ってください。 【PC利用時推奨ブラウザ】 ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作はお控えください。 【スマートフォン、タブレット利用時推奨ブラウザ】 ・ iOS 12 以降 ・ Android 8 以降 ・ iPadOS 13 以降 ※各OSの標準ブラウザが推奨環境です。 ※使用中のブラウザで表示が崩れることがあれば、他のブラウザにて確認してください。 ※Androidのスマートフォンからの操作でChromeのPC版からはPDFの表示ができない場合がありますので、モバイル版を利用してください。
メールの設定	登録されたメールアドレスにメールが以下 4 回送信されます。 ①マイページ登録時の初期パスワードお知らせメール ②出願登録完了時の自動返信メール ③検定料支払完了時の自動返信メール ④受験票が取得可能になった際の通知メール メールはno-reply@e-apply.jpからお送りします。あらかじめ受信できるように設定しておいてください。 ※出願書類に不備・不足がある場合は登録されたメールアドレスに連絡しますので、必ず定期的に確認するようにしてください。
写真の用意	出願には顔写真データ（2MBまで）が必要です。脱帽，上半身，正面向，背景なし，出願前 3 か月以内に撮影のカラー写真データをご用意ください。 右図を参考にして撮影をしてください。 【使用できない写真の例】 不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、画像に加工を施しているもの等。 その他、目に前髪がかかっている写真も不可。 目のまわりなど顔がはっきりとわかるよう、撮影時に注意してください。 
出願資格を証明する書類等の用意	13～14ページ参照の上，出願に必要な提出書類は，提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。「出願資格を証明する書類」については，インターネット出願登録を行う前に用意をしてください。
封筒の用意	必要書類提出のために，<u>市販の角 2 封筒（240mm×332mm）</u>をご用意ください。
用紙の用意	インターネット出願サイトから印刷する書類等はA4サイズに印刷します。A4サイズの白の用紙をご用意ください。

1 インターネット出願登録

出願登録期間内に本学「入試情報サイト」のトップページの「Web出願」から「インターネット出願サイト」にアクセスし、「マイページ登録」をクリックして出願に必要な情報を登録してください。

最初に、トップページ下段の「インターネット出願利用手順」等を熟読してから登録を行ってください。

手 順	
「インターネット出願サイト」(https://e-apply.jp/ds/geidai-net/) にアクセス ▼	
マイページ登録	○「マイページ登録」(オレンジ色のボタン) をクリック ○入力画面に従い、個人情報等を事前登録する。 ▼
志願先登録	○マイページログイン後の「出願手続きを行う」をクリック ○「美術学部・美術研究科 Faculty of Fine Arts・Graduate School of Fine Arts」を選択する。 ○出願する入試区分、専攻、研究分野等を選択する。 ▼
個人情報の登録・顔写真データのアップロード マイページ登録の際に登録した氏名、住所等の個人情報内容を確認すること。 その他、必要事項を全て入力すること。 写真：カラーの顔写真データを用意し、アップロードすること（8ページ参照） ▼	
申込内容の確認	入力内容に誤りがないか確認し、誤りがなければ「この内容で登録する」をクリックする。 ▼
出願登録の完了	画面に「受付番号」が表示されたら登録は完了となる。「引き続き支払う」をクリックし、支払い手続きに進むこと。(11～12ページ参照)

※インターネット出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスに登録完了メールが届くので、必ず確認してください。

※受付番号は、出願内容の確認、入学願書の印刷等で必要となるため、登録完了メールは入試終了まで大切に保管をしてください。

【インターネット出願登録に係わる注意事項】

- ・インターネット出願登録完了時に表示される12桁の「受付番号」は、受験番号ではありません。
- ・インターネット出願登録完了後、その日を含む4日以内の23：59までに支払手続きが行われなかった場合、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが削除されますのでご注意ください。**※ただし、出願登録完了日が支払期限締切日まで4日未満の場合は支払期限締切日が優先。**
- ・入学検定料支払前に登録内容の誤りに気がついた場合は、入学検定料を支払わずに「マイページ」の「修正」をクリックし、正しい内容を登録した上で、入学検定料支払い手続きに進んでください。入学検定料支払い後は、登録内容を修正することはできません。
- ・写真は、出願写真として適切でないと判断された場合、再提出になる場合があります。

② 入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは、①のインターネット出願登録完了後に行います。出願登録完了後、以下の①、②のいずれかの手順で支払手続きに進んでください。

- ① 出願登録完了後「引き続き支払う」ボタンをクリックする。
- ② マイページにログインして支払手続きを行う。

入学検定料	支払期間
36,000円	●2025年11月14日（金）～2025年11月21日（金）23：59まで ●上記期間中、インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23：59まで（ただし、出願登録完了日が支払期限締切日まで4日未満の場合は上記支払期限締切日時が優先）

※支払方法によって、別途振込手数料が必要な場合があります。

支払方法	取扱機関等
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／ローソン、ミニストップ（Loppi）／ファミリーマート／デイリーヤマザキ／セイコーマート
クレジットカード	MUFGCARD／DC／UFJCard／NICOS／VISA／MasterCard／JCB／AMERICAN EXPRESS
郵便局・銀行ATM	Pay-easy対応ATM
ネットバンキング	Pay-easy対応ネットバンキング／PayPay銀行／楽天銀行／住信SBIネット銀行／auじぶん銀行

※入学検定料の支払いが完了すると、登録されたメールアドレスに支払手続き完了メールが届きます。

【入学検定料に係わる注意事項】

- ・支払手続きに関する詳細・注意点等については、インターネット出願サイトのトップページから「お支払い方法」を参照してご確認ください。
- ・支払期間が過ぎると入学検定料を支払うことができません。
- ・支払期間までに支払いが完了しない場合、出願登録したデータは削除されますので、ご注意ください。
- ・入学検定料支払が完了していない場合、インターネット出願サイトから出願に必要な書類等を印刷できません。（※出願時に国費外国人留学生である者及び入学検定料免除許可者を除く）
- ・2026年3月に本学大学院研究科（修士課程）修了見込の者、及び出願時に国費外国人留学生である者は入学検定料の支払不要です。ただし、国費外国人留学生は、「国費外国人留学生証明書」を在籍する大学から発行してもらい、③の出願に必要な書類（13～14ページ参照）とともに本学に提出してください。
- ・クレジットカード決済で支払いされる場合は、有効なカードをご用意ください。カード名義は出願者本人でなくてもかまいません。
- ・クレジットカードでの支払いができない場合は、他のカードで決済するか、コンビニエンスストア払い等の決済手段でお支払いください。

【入学検定料免除制度について】

日本国内で発生した大規模な風水害等において被災した志願者に対し、進学機会の確保を図る観点から入学検定料免除の特別措置を実施します。手続きの詳細は本学入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/kenteiryo-menjo/>) を確認してください。

① 申請時期

各入学試験の出願期間開始日の1週間前の日まで

② 提出書類

- ・入学検定料免除申請書（本学指定様式）
- ・罹災証明書等の写し（市区町村等が発行）

③ 注意事項

インターネット出願登録は、免除の結果が決定した後に行ってください。

問い合わせ先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学学生課入学試験係

Tel：050-5525-2075 / Fax：03-5685-7763

E-mail：nyuusi-k@ml.geidai.ac.jp

【入学検定料の返還について】

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ・入学検定料を支払い、出願に必要な書類を提出したが出願が受理されなかった場合
- ・入学検定料を支払ったが、出願に必要な書類を提出しなかった場合

該当する場合の返還請求の方法は下記のとおりです。

本学所定の用紙「検定料返還請求願」(本学入試情報サイトよりダウンロード・印刷してください。)に必要事項を記入・捺印し、下記送付先に郵送してください。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学財務会計課経理係

(注)・入学検定料支払い時に発生した手数料は返還対象外です。

- ・大学から志願者への返還金額は、入学検定料の金額から返還時の振込手数料を差し引いた額です。
- ・返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約2～3か月かかります。
- ・返還請求願の提出期限は2026年3月31日（消印有効）です。期限までに提出がない場合、入学検定料は返還しません。

③ 出願に必要な書類の送付

出願に際して提出する必要書類は、下記表の①～⑦（⑤は外国人留学生、⑥⑦は該当者のみ）です。出願に必要な書類の送付は、②の入学検定料の支払完了後に行います。インターネット出願サイト及び本学入試情報サイト等より該当書類及び「封筒貼付用宛名シート」を印刷して、封筒に貼付し、すべての出願に必要な書類を封筒に入れて提出期限までに簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。本学に直接持参したものは一切受け付けません。なお、受領確認に関する問い合わせは、受け付けられません。

海外からの発送はDHL、EMSなど確実に届く方法で本学に送付してください。

必要書類	注意事項等
①出願資格を証明する書類 全員	① 大学院修士課程の成績証明書 ② 大学院修士課程修了（または修了見込）証明書 *①、②ともに原本を提出してください。 *必ず修士課程のものを提出してください（日本語学校の卒業証明書や成績証明書は無効です）。 *編入学した者は、編入学前の学校分の成績証明書を併せて提出してください。 *原則、卒業証書ではなく卒業証明書を提出してください。 *提出された書類は原則返却しません。出身校の事情により、卒業証明書の発行ができない場合は、卒業証書を提出してください。 再発行不可能な証明書等の原本を本学に送付し、返却を希望する場合は必ずその旨を記載したメモを添えてください。 *日本語以外の言語で書かれている場合は日本語訳を添付してください。翻訳に関する公的証明書は不要です。出願者が訳したもので構いません。 *証明書は発行元の封筒から出して提出してください。封筒は提出不要です。 *本大学院修了者・在学生、及び本学国費外国人留学生（含む研究生）は提出不要です。ただし、国費以外の研究生等の非正規生は提出してください。 *証明書の発行年月日は問いません。
②入学願書 全員	*インターネット出願サイトから カラー印刷 したものを提出してください。 *氏名は原則、戸籍と同一文字（外国人留学生はパスポートに記載のアルファベット表記と同一文字）を入力してください。 *現住所は、願書記入時の住所で構いません。 *外国人留学生の場合は、在留資格を必ず入力してください。
③写真票 全員	*インターネット出願サイトから カラー印刷 したものを提出してください。
④志望研究調書 全員	*募集要項37ページにある本学所定の用紙を印刷の上、必要事項を記入して提出してください。本学入試情報サイト内「大学院入試」の「各種様式」からも印刷できます。 https://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/
⑤パスポートのコピー 外国人留学生全員	*身分事項（氏名、顔写真、生年月日、国籍、パスポートの有効期限等）が記載されているページをA4サイズでコピーしてください。
⑥英語資格・検定試験または日本語能力試験の成績証明書 該当者のみ	*芸術学（美学・美術史）および文化財保存学研究領域（保存修復をのぞく）以外の志願者のうち、該当者のみ提出してください（19～29ページ参照）。 *募集要項19～29ページの「8 選抜試験内容及び試験日程等」を確認し、志望研究領域指定の試験結果を提出してください。 *各試験の公式な成績証明書の到着には日数を要します。出願に間に合うよう、各試験の公式webサイト等で情報を確認の上、お早目にお申し込みください。 *日本語が母語でない志願者のうち、2025年12月に実施の試験結果の利用を希望する者は出願期間開始前までに美術学部教務係に相談してください。
⑦その他①～③ 該当者のみ	① 在留資格を証明する書類 *日本に在住している外国籍の方は、市区町村長の発行する「住民票（在留資格、在留期間明記のもの）」または「在留カードのコピー」を提出してください。本学在学生及び本学国費外国人留学生は不要です。 ② 国費外国人留学生証明書 *日本政府国費留学生は、①に加えて、在籍している大学が発行する上記証明書（在籍身分、留学期間明記のもの）を提出してください。 ③ 新旧氏名がわかる公的書類 *各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等）を提出してください。 *その他、必要に応じて証明書等の提出を本学が求める場合があります。

出願に必要な書類送付に際して用意するもの	
封筒	市販の角 2 封筒（240mm×332mm）を各自で用意
封筒貼付用宛名シート	インターネット出願サイトより印刷 印刷した宛名シートを封筒に貼り付けて、上記必要書類を封入の上ご送付ください。

必要書類提出先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部

④ 受験票の印刷

受験票は、願書受理後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。登録されたメールアドレスに受験票取得可能の通知メールが届いたら、マイページにログインして受験票の印刷をしてください。受験票は**志願者が各自でA4サイズ**の用紙に**カラー片面印刷**し、**切り取り線で切り取ったものを試験当日に持参**してください。なお、受験票は本学からは発送されませんのでご注意ください。

受験票の印刷期間
2025年12月25日（木）16：00以降

【受験票に係わる注意事項】

- ・ 受験票を印刷後、記載内容について必ず確認してください。
インターネット出願サイトで登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合や受験票の印刷期間になっても受験票が印刷できるようにならない場合は、美術学部教務係へ2026年1月5日（月）までに連絡してください（登録内容は、インターネット出願サイトのトップページ下段にある「美術学部・美術研究科の出願内容の確認／入学願書の印刷」をクリックすると参照できます）。
- ・ 試験当日は受験票が必要です。出願登録した際の受付番号等では受験できません。
- ・ インターネット出願登録した際の受付番号と受験番号は異なります。
- ・ 出願登録完了後にメールアドレスを変更すると、受験票発行のメールが届きませんのでご注意ください。

連絡先：東京藝術大学美術学部教務係 Tel：050-5525-2122（平日9：00～12：30，13：30～16：30／土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く）（日本語のみ）

7 作品、論文、ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて

作品、論文、ポートフォリオ等の提出は、全研究領域に課せられている。
その提出及び引き取り方法については、下記の要項によること。

1. 提出する作品、論文、ポートフォリオ等の内容、提出方法等は、19ページ以降の各研究領域の「選抜試験内容及び方法」によること。
2. 油画・彫刻・工芸・デザイン・先端芸術表現・美術教育研究領域においては、ポートフォリオの提出が課せられている。ポートフォリオとは、志願者のこれまでの活動内容を分かりやすくまとめたファイルのことである。
3. 提出にあたっては、募集要項36ページの所定の「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**を各作品の表紙等に貼り、併せて「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**申告用**を窓口に出すこと（郵送での提出を指示されている研究領域については、**申告用**も同封すること）。
ただし、日本画研究領域は、「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**のみとする。

※「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」は、受験者の作品等であることの証明と、提出後に他の受験者の作品等との混同を防ぐことを主な目的としている。証明欄の記入を求められている研究領域の志願者の内、証明欄に指導教員の証明を得ることができない場合は、本人の能力を知る、第三者の証明を得ること。また、特にことわりのない限り、全ての作品、論文等ごとに添付すること。
4. 受験生は本学校舎正門より入構し、その後は誘導板または試験官の誘導等に従い搬入出を行うこと。また、搬入業者を利用する場合は、下記の各研究分野指定時間内に到着するよう手配し、必ず本人が立ち会うこと。
(特別な措置を必要とする場合(大型クレーンを使用する等)は、必ず事前に各研究室と相談すること。構内および上野公園近辺は駐車スペースがほとんどないため、搬入出が終了したら速やかに退出すること。)
5. 作品、論文、ポートフォリオ等の提出及び引き取りは、指定された日時に、必ず本人が行うこと。(人手が必要な場合は受験生側で手配の上、必ず本人も立ち会うこと。)指定された日時以外は、これを認めない。(指定日時に引き取りのない作品等については、大学で処分するので、十分注意すること。)
6. 安全管理及び保健衛生上、支障のある作品等は受理しない。
7. 作品等提出時に、インターネット出願サイトから印刷した受験票を持参すること。

※注意事項

作品、論文、ポートフォリオ等の提出方法がデータ形式によるオンラインでの提出に変更になる可能性があります。

変更のお知らせは本学入試情報サイトで行いますので、定期的に確認するようにしてください。

研 究 領 域	提 出 (日時・場所)	返 却 (日時・場所)
日 本 画	2月5日(木) 10時～12時 日本画研究室 (小論文)	2月13日(金) 口述試問終了後 ※詳細は日本画研究室から指示する
	2月11日(水) 13時～15時 日本画研究室 (作品)	
油 画	【小論文・ポートフォリオ・研究計画書データ】 1月5日(月)～1月10日(土) 16時まで インターネットによるデータ提出。 提出方法の詳細は別途、油画研究室より志願者にメールで連絡する。	合否に関わらず、小論文・ポートフォリオ・研究計画書データの返却は行わない。
	【作品およびポートフォリオ提出】 2月11日(水) 13時～16時 取手校地専門教育棟油画研究室 ※郵送不可	
彫 刻	【小論文、提出作品資料提出】 1月22日(木)～1月26日(月) インターネットによるPDF形式のデータ提出。提出方法の詳細は別途、彫刻研究室より志願者に連絡する。	2月13日(金) 口述試問終了後から16時まで ※詳細は彫刻研究室から指示する
	【作品・ポートフォリオ提出】 2月12日(木) 10時～15時 彫刻研究室(受付10時～11時30分)	
工 芸	【小論文・ポートフォリオデータ提出】 1月6日(火)～8日(木) インターネットによるデータ提出。 提出方法の詳細は別途、工芸研究室より志願者に連絡する。	合否に関わらず、小論文・ポートフォリオデータの返却は行わない。
	2月14日(土) 10時～16時 2月10日に指示する(作品及びポートフォリオ)	
デ ザ イ ン	1月6日(火) 9時～16時 美術学部教務係 (小論文)	合否に関わらず、小論文の返却は行わない。 ・第1次試験不合格者のポートフォリオ返却 郵送での返却を希望の場合は、ポートフォリオ提出時に着払い伝票(ヤマト、佐川、ゆうパックのみ)に必要な事項を記入した状態で提出してください。 ※海外への発送はできません。 ※ポートフォリオ提出時に着払い伝票がない場合は返却できません。 ※伝票がない場合や住所・連絡先が不明な場合は2月12日(木)以降に処分します。
	2月3日(火)～2月4日(水) 9時～16時(必着) 美術学部教務係(ポートフォリオ)	
	2月14日(土) 10時～12時 デザイン合同研究室 (作品)	2月14日(土) 口述試問終了後 デザイン合同研究室
建 築	1月14日(水) 9時～16時 美術学部教務係	2月15日(日) 口述試問終了後 建築研究室

研 究 領 域	提 出 (日時・場所)	返 却 (日時・場所)
先端芸術表現	1月12日(月・祝)～1月15日(木) 16時(日本時間) 郵送によるデータ提出。 提出方法は25ページの指示に従うこと。	提出されたポートフォリオ等の 資料データは返却しない。
芸 術 学 (美学美術史)	美学・美術史 1月6日(火)～12日(月) (※提出期限当日消印有効) 論文および要旨は印刷の上製本 したもの一部と併せ、PDFデー タにしたものを提出すること。 ※提出の際は26ページの指示に 従うこと。 「修士論文在中」と封筒に朱書 の上、書留で郵送すること。持 ち込みは不可 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科 事務室	原則として返却しない。返却を 希望する場合は26ページの指示 に従うこと。
芸 術 学 (美術教育)	[論文] 1月8日(木)～1月16日(金) 必着 「修士論文在中」と封筒に朱書 の上、書留で郵送すること。持 ち込みは不可。 海外からの発送はDHL、EMSな ど確実に届く方法で送付してくだ さい。 ※提出の際は26～27ページの指 示に従うこと。 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術教育教員室 [作品及びポートフォリオ] 2月14日(土) 11時～15時 ※当日、美術教育研究室から指 示する。	2月16日(月)受験生全員の口 述試問終了後 ※詳細は美術教育研究室から指 示する
芸 術 学 (美術解剖学)	美術解剖学 1月15日(木) 10時～16時 美術解剖学研究室(論文等)	試験終了時に美術解剖学研究室 から指示する
文化財保存学	保存修復 2月14日(土) 13時～15時 当日、文化財保存学各分野の研 究室から指示する 保存科学 } 1月16日(金)～1月23日(金) システム保存学 } 郵送(消印有効)	口述試問終了後 志望する各分野の研究室から指示する

8 選抜試験内容及び試験日程等

入学者の選抜は、本大学院の実施する学力検査(筆答試験、実技試験、口述試験等)、面接及び受験者から提出された書類、作品、論文等を総合して判定する。

課せられた試験(期日までの作品等提出を含む)を一つでも受験しなかった者は失格(不合格)となる。又、検定料は返却しない。(試験日時を間違えた場合も同様)

携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学、研究室で保管することがあります。

注意事項(全専攻)

本募集要項に記載されている試験日や選抜方法等について変更することがあります。変更することを決定した場合は直ちに本学入試情報サイトでお知らせします。

試験が午前・午後にわたる時は、昼食や飲み物を持参してください。(休憩時間中、学外へ出ることはできません。)

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
日 本 画	出願書類同封	(1) 語学能力審査 ○母語が日本語である者……以下①～③のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書(2024年以降に受験したもの) ①TOEIC Listening & Reading TESTの成績証明書 ②TOEFLの成績証明書 ※PBT, iBTのいずれでも可 Official Score Report (Test Taker Score Reportは不可)の発刊を実施機関(ETS)へ申請して提出すること。(本学美術研究科のDIコードはB882) ③IELTSの成績証明書 ※アカデミックモジュールのみとし、ジェネラルトレーニングモジュールは不可 ○上記以外の者……日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書 ※〈N2〉以上の結果を提出すること
	2月5日(木) 10:00～12:00 〔提出先:日本画研究室〕	(2) 小論文提出……4,000字以内 (研究領域における考え方。提出作品の制 作意図・過程など。原本1部、コピー7部を提出すること。)
	2月11日(水) 13:00～15:00 〔提出先:日本画研究室〕	(3) 作品提出……絵画作品50号以上5点～10点。 (2年以内に制作したものに限る。額装しないこと。)
	2月13日(金) 13:00～ (12:30集合/絵画棟玄関前)	(4) 口述試問

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
油 画	出願書類同封	(1) 語学能力審査 ○母語が日本語である者……以下①～③のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書(2024年以降に受験したもの) ①TOEIC Listening & Reading TESTの成績証明書 ②TOEFLの成績証明書 ※PBT, iBTのいずれでも可 - Official Score Report (Test Taker Score Reportは不可)の発刊を実施機関(ETS)へ申請して提出すること。(本学美術研究科のDIコードはB882) ③IELTSの成績証明書 ※アカデミックモジュールのみとし、ジェネラルトレーニングモジュールは不可 ○上記以外の者……日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書 ※〈N1, N2〉いずれかの結果を提出すること
	1月5日(月)～1月10日(土) 16時まで インターネットによるデータ提出。 提出方法の詳細は別途、油画研究室より志願者にメールで連絡する。	(2) 小論文データ提出 【条件】 ・小論文はA4サイズ(縦)に横書き, 4000字以内で書くこと(研究領域における考え方, 提出作品の制作意図・過程など)。 ・小論文のタイトル, 氏名および受験番号を記入した表紙1ページを巻頭に付けること。 ・脚注, 参考文献, 参考図版がある場合は, A4サイズ(縦)に横書き, 3ページ以内にまとめて, 小論文に別途付けること(脚注および参考文献の記述は, 小論文4000字には含まない)。 ・提出作品を撮影した図版をA4サイズ(縦)3ページ以内にまとめて, 小論文末尾に別途付けること。 ・提出作品の写真をA4サイズ(縦)3ページ以内にまとめて, 小論文末尾に付けること。 ・ファイル形式: PDF形式 ・データ上限サイズ: 50MB ・ファイル名は「受験番号〇〇: 2026油画博士入試小論文」とすること(〇〇には受験番号を記入)。 ※小論文を作成する際, 日本語を使用すること。 (3) ポートフォリオデータ提出 【条件】 ・ポートフォリオデータは実物での提出ポートフォリオと同じ内容で作成し, A4～A3サイズ, 80ページまでとする。 ・履歴と活動歴を巻頭に付けること。 ・ファイル形式: PDF形式 ・データ上限サイズ: 200MB ・ファイル名は「受験番号〇〇: 2026油画博士入試ポートフォリオ」とすること(〇〇には受験番号を記入)。

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
油 画	1月5日(月)～1月10日(土) 16時まで インターネットによるデータ提出。 提出方法の詳細は別途、油画研究室より志願者にメールで連絡する。	(4) 研究計画書データ提出 テーマ「博士課程3年間の研究計画について」以下の条件で作成すること。この文章は口述試験の際に参考とします。 【条件】 ・A4サイズ(縦)に横書き, 1ページ以内で作成すること。 ・文字サイズは10.5ポイントとすること。 ・フォントは明朝体とすること。 ・図表や写真を用いても構わない。 ・最上部に, テーマ「博士課程3年間の研究計画について」, 続いて受験番号及び氏名を記入すること。 ・データ上限サイズ: 50MB ・ファイル名は「受験番号〇〇: 2026油画博士入試研究計画書」とすること(〇〇には受験番号を記入)。 ※研究計画書を作成する際, 日本語を使用すること。 ※上記以外のものは一切提出しないこと。 ※データ不備やファイル破損などによる損失は考慮されない。 ※提出されたデータは返却されないので注意すること。
	2月11日(水) 13:00～16:00 [提出先: 取手校地専門教育棟 油画研究室 場所は専門教育棟 3Fで指示する。] ※郵送不可	(5) 作品提出 提出方法を以下のA), B), C) より選択し, 提出すること。 A) 壁面立てかけ 幅390cm×奥行120cm×高さ240cmの壁面に立てかけて提出 B) 床置きのみ 幅240cm×奥行240cm×高さ240cmの空間に床置きで提出 C) 壁面立てかけ+床置き 幅240cm×奥行180cm×高さ240cmの壁面に接する空間に, 壁面への立てかけ及び床置きで提出 ※提出方法A), B), C) については, 作品提出時に申し出ること。 ※上記A), B), C) いずれかの面積内に納まる範囲で複数作品を提出可。 ※作品の搬入出は必ず本人立ち合いのうえ油画研究室からの指示にしたがって行うこと(原則として, 壁面に立てかけ, または床置きにて設置する。壁面等への釘打ち, ビス留めは不可。展示台等が必要な場合は自身で用意すること)。 ※2年以内に制作したものに限る。 (6) ポートフォリオ実物 ※上記(5)(6)の「提出作品, 論文, ポートフォリオ等用紙」は, 必要分を記入の上, 貼付せずに提出時に受付に持参すること。

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
油 画	2月13日(金) 10:00～ 〈9:15集合/集合場所は2月11日(水)の作品提出時に指示する〉	(7) 口述試問 口述は、各自の研究計画や作品画像のスライドを用意し、試験場備付のモニターを使用して行うこと。 ※2月11日(水)16:00以降にモニター使用の事前チェックを行うため各自のPCと接続アダプタを持参の上、参加すること(油画研究室からはモニターとHDMIケーブルの貸し出しを行う)。
※彫 刻	出願書類同封	(1) 語学能力審査 ○母語が日本語である者……以下①～③のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書(2024年以降に受験したもの) ①TOEIC Listening & Reading TESTの成績証明書 ②TOEFLの成績証明書 ※PBT, iBTのいずれでも可 Official Score Report (Test Taker Score Report は不可)の発刊を実施機関(ETS)へ申請して提出すること。(本学美術研究科のDIコードはB882) ③IELTSの成績証明書 ※アカデミックモジュールのみとし、ジェネラルトレーニングモジュールは不可 ○上記以外の者……日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書 ※〈N1〉の結果を提出すること
	1月22日(木)～1月26日(月) インターネットによるPDF形式のデータ提出。提出方法の詳細は別途、彫刻研究室より志願者に連絡する。	(2) 小論文:4,000字以内A4版 ・研究領域における考え方、提出作品の制作意図および過程などを論じたもの。 (3) 提出作品資料:A4版 作品1点につき1枚提出 ・提出作品の展示写真、サイズ、素材、重量等、詳細を必ず明記し、A4版で提出すること。
	2月12日(木) 10:00～15:00 (原則的に11:30までに受付を完了すること。) 〔提出先:彫刻棟1階〕	(4) ポートフォリオ(実物)提出:A4版1冊 ・最大50ページ (5) 作品提出:彫刻作品1～3点 ・2年以内に制作したものであること。 ・電源や映像を使用する作品については、作品の起動手順書を作成し、設置時に必ず提出すること。 ・搬入出にかかわるもの、道具類は原則としてすべて持参すること(台座の貸し出しはありません)。
	2月13日(金) 10:00～ 〈9:40集合/彫刻棟玄関前〉	(6) 口述試問

※彫刻研究領域の志願者で出願時学外に在籍している方は、以下の受付期間内にメールで申し込みのうえ、研究領域の内容について志望研究室から実施期間内で説明を受けること。

受付期間:2025年10月1日(水)～11月1日(土)

実施期間:2025年11月4日(火)～11月18日(火)

メールアドレス:doctor-exam.choukoku@ml.geidai.ac.jp (メールには志望研究室を必ず明記してください。)

※工芸研究領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、希望研究室から必ず説明を受けること。説明を受けるに当たっては、事前に希望する指導教員を明記のうえメールで申し込みをすること。

申し込み先・・・工芸研究室 (exam-kogei@ml.geidai.ac.jp)

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
※ 工 芸	出願書類同封	(1) 語学能力審査 ○母語が日本語である者……以下①～③のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書(2024年以降に受験したもの) ①TOEIC Listening & Reading TESTの成績証明書 ②TOEFLの成績証明書 ※PBT, iBTのいずれでも可 Official Score Report (Test Taker Score Reportは不可)の発刊を実施機関(ETS)へ申請して提出すること。(本学美術研究科のDIコードはB882) ③IELTSの成績証明書 ※アカデミックモジュールのみとし、ジェネラルトレーニングモジュールは不可 ○上記以外の者……日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書 ※〈N1, N2〉いずれかの結果を提出すること
	1月6日(火)～8日(木) インターネットによるデータ提出。 提出方法の詳細は別途、工芸研究室より志願者に連絡する。	(2) 小論文提出：研究領域における考え方、提出作品の制作意図および過程などを論じたもの。 ・ファイル形式はPDFとする。 ・小論文のタイトル、受験番号、志望研究分野を記載した巻頭1ページをつけること。 ・A4版に4,000字程度で書くこと。 ・参考画像(10カット以内)の添付を可とする。 ・データ上限サイズを50MBとする。 ・ファイル名は「受験番号〇〇：2026工芸博士入試小論文」とすること(〇〇には受験番号を記入)。 (3) ポートフォリオ提出：これまでの作品及び制作活動をまとめたもの。 ・ファイル形式はPDFとする。 ・受験番号、志望研究分野を記載した巻頭1ページをつけること。 ・実物の提出ポートフォリオと同じ内容で作成すること。 ・A4版に50ページまでとする。 ・データ上限サイズを200MBとする。 ・ファイル名は「受験番号〇〇：2026工芸博士入試ポートフォリオ」とすること(〇〇には受験番号を記入)。
	2月10日(火) 11:50～12:30 〈11:50集合/総合工房棟前〉	作品提出指示
	2月14日(土) 10:00～16:00 〈9:50集合/総合工房棟前〉 提出先は2月10日に指示する。	(4) 作品提出：志望研究分野の作品を5点～10点。(提出作品は室内展示とする) ※実技試験を課すこともある。 (5) ポートフォリオ(実物)提出：A4版1冊
	2月15日(日) 13:00～ 集合時刻と場所は2月10日に指示する。	(6) 口述試問

研究領域	日		時	選抜試験内容及び方法
デザイン	出願書類同封			(1) 語学能力審査 ○日本語が母語の者……以下①・②のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書（2024年以降に受験したもの） ①TOEIC Listening & Reading TESTの成績証明書 ②TOEFLの成績証明書 ※PBT, iBTのいずれでも可 Official Score Report（Test Taker Score Reportは不可）の発刊を実施機関（ETS）へ申請して提出すること。（本学美術研究科のDIコードはB882） ○上記以外の者……日本語能力試験（JLPT）認定結果及び成績に関する証明書 ※〈N1〉の結果を提出すること
デザイン	第1次試験	1月6日(火) 〔提出先：美術学部教務係〕	9：00～ 16：00	(2) 小論文提出……4,000字程度 （研究領域における考え方。提出作品の制） 作意図・過程など。
		2月3日(火)～ 2月4日(水)	9：00～ 16：00	(3) ポートフォリオ提出……これまでの作品及び制作活動をまとめたファイル。サイズはA4～A3までとする。 （郵送に限る。期間内必着。海外から郵送する場合に限り、期間前に到着したものも受けつける。） 提出先：美術学部教務係
	第2次試験	2月14日(土) 〈9：30集合/総合工房棟3F受付〉 〔提出先：当日デザイン科より掲示する。〕	10：00～ 12：00	(4) 作品提出……作品3点～5点。（2年以内に制作したものに限り） ※作品提出に必要な機材等は各自用意すること。作品提出にあたって、パソコンや携帯電話によるインターネットなどの外部との通信接続は認めない。ネットを利用した作品等は事前にデータとして用意し提出すること。
			13：00～	(5) 口述試問
建 築	出願書類同封			(1) 語学能力審査 ○日本語が母語の者……以下①～③のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書（2024年以降に受験したもの） ①TOEIC Listening & Reading TESTの成績証明書 ②TOEFLの成績証明書 ※PBT, iBTのいずれでも可 Official Score Report（Test Taker Score Reportは不可）の発刊を実施機関（ETS）へ申請して提出すること。（本学美術研究科のDIコードはB882） ③IELTSの成績証明書 ※アカデミックモジュールのみとし、ジェネラルトレーニングモジュールは不可 ○上記以外の者……日本語能力試験（JLPT）認定結果及び成績に関する証明書 ※〈N1, N2〉いずれかの結果を提出すること。
	1月14日(水) 9：00～16：00 〔提出先：美術学部教務係〕			(2) 作品又は論文提出……志望する研究分野に関するもの。作品の場合には2～3点（形式は任意。模型は受け付けない。）、論文の場合には修士論文等のコピー。 (3) 小論文提出……8,000字程度 （博士課程において研究しようとする研究） （テーマに関連する小論文
	2月15日(日) 13：30～ 〈13：00集合/中央棟玄関前〉			(4) 口述試問

※先端芸術表現領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、希望研究室から必ず説明を受けること。説明を受けるに当たっては、事前に希望する指導教員を明記のうえメールで申し込みをすること。

doctor-exam-info@ima.fa.geidai.ac.jp

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
※ 先端芸術 表 現	出願書類同封	(1) 語学能力審査 ○日本語が母語の者.....以下①・②・③のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書（2024年以降に受験したもの） ①TOEFL iBT（PBT、ITPは不可）の成績証明書 Official Score Report（Test Taker Score Reportは不可）の発行を実施機関（ETS）へ申請して提出すること。（本学美術研究科のDIコードはB882） ②IELTS（アカデミック・モジュールのみ可）の成績証明書。 ③TOEIC Listening & Reading Test（「公開テスト」と「IPテスト」のどちらでも可）の成績証明書。 ○上記以外の者.....日本語能力試験（JLPT）認定結果及び成績に関する証明書 ※〈N1〉の結果を提出すること
	1月12日（月・祝）～ 1月15日（木）16：00まで （日本時間・必着） 提出先： 〒302-0001 茨城県取手市小文間5000 東京藝術大学 取手校地 先端芸術表現科合同教員室 （「博士ポートフォリオ等在中」 と封筒に朱書のうえ、書留で郵 送すること。持込は不可） 海外からの発送はDHL、EMS など確実に届く方法で送付して ください。	(2) 論文提出 ・日本語か英語で書かれた修士論文及び日本語の要旨（2,000字程度）。ただし、出身大学において修了の要件として、修士論文を課されていない者は、これに代わる同等程度の論文（20,000字程度）及び要旨の提出が必要である。 ・ファイル名は「受験番号〇〇：2026先端博士入試論文」（〇〇には受験番号を記入）とすること。要旨、論文の順で、PDF形式の文書とする。 (3) ポートフォリオ提出 ・ポートフォリオは、A4サイズ。60ページまでとする。 ・ファイル形式：PDF形式 データ上限サイズ：100MB ・ファイル名は「受験番号〇〇：2026先端博士入試ポートフォリオ」（〇〇には受験番号を記入）とすること。 (4) 参考資料提出 ・志願者は、ポートフォリオを補うために以下の参考資料を、一種類のみ、任意で提出することができる。 ・ファイル名を「受験番号〇〇：2026先端博士入試参考資料」（〇〇には受験番号を記入）とすること。 ①6分以内の映像資料。ファイル形式：MOVもしくはMP4形式 解像度（最大）1280×720。データ上限サイズ：300MB ②6分以内の音響資料。ファイル形式：AIFFまたはWAV形式 ステレオ（3チャンネル以上は不可）。データ上限サイズ：300MB ③写真作品集：ページをめくる動画6分以内で紹介する。ファイル形式：MOVもしくはMP4形式 解像度（最大）1280×720。データ上限サイズ：300MB ④60ページ以内の印刷資料。著書・論文（抜刷※）・報告書をスキャンしたデータ。ファイル形式：PDF形式 データ上限サイズ：100MB ※通常、学術雑誌は複数の執筆者が寄稿した論文を集めて1冊とするが、この中から特に志願者の論文だけを抜き出して読みやすい形にした印刷物を指す。 (5) 提出方法 ・(2)から(4)までの提出物はデータ化し、USBメモリーもしくはSDカードに保存して、取手校地先端芸術表現科合同教員室宛に郵送にて提出すること。 ・郵送用の封筒に「提出作品・論文ポートフォリオ等用紙」（申告用・添付用）を同封すること。 (6) 注意事項 ・データ不備やファイル破損などによる損失は考慮されない。提出された参考資料は返却しないので注意すること。 ・データはmac OS 10.12以降で読み込み、再生が可能であること。

研究領域		日 時	選抜試験内容及び方法
先端芸術表現		2月8日(日) 10:00~18:00 取手校地メディア教育棟	(4) 口述試問
芸術学	美術史	1月6日(火)~12日(月) (※提出期限当日消印有効) 〔提出先：芸術学科事務室〕 「修士論文在中」と封筒に朱書の上、書留で郵送すること。持ち込みは不可 ※提出された論文および要旨は原則として返却しないが、返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒(切手等貼付、返送宛先明記)を同封すること。 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科事務室	(1) 論文提出……志望の研究分野(美学、日本・東洋美術史、西洋美術史、工芸史)に関する修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる志望研究分野の論文。 上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。 (注) ①論文には、2,000字程度の日本語の要旨を添えること。 ②論文および要旨は、①印刷の上製本したものの一部と、②PDFデータにしたものを、提出すること。①は左記のとおり郵送すること。②の提出方法は、出願時に登録されたメールアドレス宛に12月中に連絡する。この連絡が届かないときは、美術学部教務係(本要項7ページ参照)に問い合わせること。 ③2026年3月本学修士課程修了見込の者で、志望分野に変更がない場合、この修士論文と要旨を選抜試験の対象とするため、あらためて送付することはできない。 ④論文は原則として日本語のものを提出すること。ただし、志望研究室によっては他の言語で書かれた論文も認められる場合があるため、インターネット出願登録期間の開始までに、当該言語での提出が可能か、美術学部教務係(本要項7ページ参照)を通じて志望研究室に問い合わせること。
		2月15日(日) 〈9:30集合〉 〈中央棟〉 〈玄関ロビー〉	10:00~11:00 14:00~
	美術教育	1月8日(木)~1月16日(金)必着 「修士論文在中」と封筒に朱書きの上、書留で郵送すること。持ち込みは不可。 海外からの発送はDHL、EMSなど確実に届く方法で送付してください。 宛先： 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術教育教員室	(2) 語学能力審査……英、独、仏、伊語の中から1か国語選択。 (辞書は全員同じものを受験場で貸与する。インクの出る筆記用具は使用不可。)
			(3) 口述試問
	美術教育		(1) 論文提出……修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文。 上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。 (注) ①提出方法 ・「美術教育教員室」に郵送提出すること。 ・(1)の論文には36ページの「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」を添付すること。 ②2026年3月本学修士課程修了見込の者で、志望分野に変更がない場合、(1)の論文の提出は不要である。 ③論文は原則として日本語のものを提出すること。ただし日本語以外の言語で修士論文を執筆した者については、修士論文のコピーを郵送提出するのに加えて、論文のPDFデータも提出すること。 PDFデータの提出方法については、出願時に登録されたメールアドレス宛に後日連絡する。

研究領域		日	時	選抜試験内容及び方法
芸術学	美術教育	2月12日(木) 10:30～12:00 〈10:00集合／中央棟玄関ロビー〉		(2) 語学能力審査 ○日本語が母語の者……英語 ※辞書持込可。ただし、電子辞書は不可。 ○上記以外の者……日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書を願書提出期限までに東京藝術大学美術学部教務係宛に送付すること。 ※〈N1〉の結果を提出すること。 ※2月12日(木)の試験を受ける必要はない。
		2月14日(土) 11:00～15:00 〔提出先：美術教育研究室から指示する〕		(3)①作品提出 実技作品2点以上5点以内。 映像資料の場合、5分以内の作品とする。 (モニター・デッキ等は不要。他のメディアの場合は問い合わせること。) ※実技試験を課すこともある。 ②ポートフォリオ1冊
		2月16日(月) 10:30～ 〈集合場所：中央棟玄関ロビー〉 集合時間については別途指示する		(4) 口述試問
	美術解剖学	1月15日(木) 10:00～16:00 〔提出先：美術解剖学研究室〕		(1) 論文提出……修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文等。 上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。 (注) 2026年3月本学修士課程修了見込の者で、志望分野に変更がない場合、論文の提出は不要である。
		2月11日(水) 〈9:30集合〉 〈中央棟玄関前〉	10:00～11:00	(2) 語学能力審査……英語 (辞書持込可。ただし電子辞書は不可。)
			11:10～12:10	(3) 専門に関する筆答試験
			14:00～	(4) 口述試問

(注) システム保存学研究室は、研究室の状況に応じて2026年度募集を行わない可能性があります。
志願者は必ず出願手続き開始前までに、当該研究室の募集状況を確認してください。
システム保存学研究室 … systemhozongaku@ml.geidai.ac.jp または 03-3823-2297

(注) 文化財保存学専攻の志願者は、願書提出前に、志望する研究室で、文化財保存学専攻の内容について説明を受けるのが望ましい。

保存修復日本画研究室…050-5525-2276

保存修復油画研究室…050-5525-2278

保存修復彫刻研究室…050-5525-2279

保存修復工芸研究室…050-5525-2281

保存修復建造物研究室…050-5525-2284

保存科学研究室…050-5525-2285

システム保存学研究室…systemhozongaku@ml.geidai.ac.jpまたは03-3823-2297

研究領域		日 時		選抜試験内容及び方法
文化財保存学	保存修復	出願書類同封		(1) 語学能力審査 ○母語が日本語である者……以下①～③のいずれかの英語資格・検定試験の成績証明書（2024年以降に受験したもの） ①TOEIC Listening & Reading TESTの成績証明書 ②TOEFLの成績証明書 ※PBT, iBTのいずれでも可 Official Score Report（Test Taker Score Reportは不可）の発刊を実施機関（ETS）へ申請して提出すること。（本学美術研究科のDIコードはB882） ③IELTSの成績証明書 ※アカデミックモジュールのみとし、ジェネラルトレーニングモジュールは不可 ○上記以外の者…日本語能力試験（JLPT）認定結果及び成績に関する証明書 ※日本語能力試験のレベルは問わない
		2月14日（土） 13：00～15：00 〔提出先：当日，学内に掲示する。〕		(2) 論文又は作品提出 ※提出論文には要旨を添付すること。 ※日本画・油画…修復又は制作した近作5点以内。ただし彫刻は，1点につき梱包時寸法で高さ190cm，幅90cm，奥行130cm以内で重さ100kg程度まで。 ※建造物…(2)以外に2,000字以内の小論文（博士課程で研究しようとするテーマについて）
		2月15日（日） 〈集合時刻は2月14日に指示する/中央棟玄関ロビー〉		(3) 口述試問 ※専門に関する筆答試験又は実技試験を課すこともある。
	保存科学	1月16日（金）～1月23日（金） 消印有効（書留とすること） 〔提出先：志望する各分野の研究室〕		(1) 論文提出……修士論文のコピー及び要旨。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文。 上記以外の論文がある場合，参考論文としてこれを提出することができる。 （注）本学修士課程修了者で，志望分野に変更がない場合，論文の提出は不要である。 (2) 小論文提出……2,000字以内（博士課程で研究しようとするテーマについて）
		2月10日（火） 〔集合時刻 9：30〕 〔中央棟玄関ロビー〕	10：00～12：00	(3) 語学能力審査……英語 （英和辞書1冊持込可。ただし電子辞書は不可。）
			13：00～14：00 15：00～	(4) 専門に関する筆答試験
	2月11日（水） 〈集合時刻は2月10日に指示する/中央棟玄関ロビー〉	10：00～	(5) 口述試問	

研究領域		日	時	選抜試験内容及び方法
文化 財 保 存 学	システム 保 存 学	1月16日(金)～1月23日(金) 消印有効(書留とすること) 〔提出先：志望する各分野の研究室〕		(1) 論文提出……修士論文のコピー及び日本語要旨。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文。 上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。 (注) 本学修士課程修了者で、志望分野に変更がない場合、論文の提出は不要である。 (2) 小論文提出……2,000字以内(博士課程で研究しようとするテーマについて) (3) 日本語能力を証明する成績証明書等(任意提出)……日本語が母語でない受験生は、日本語能力試験(JLPT)など、日本語能力を証明する成績証明書を取得している場合は、できる限り提出することが望ましい。
		2月10日(火) 〈集合時刻 9:30〉 〈中央棟玄関ロビー〉	10:00～12:00	(4) 語学能力審査……英語(英和辞書は貸与、持込は不可。)
			13:00～14:00	(5) 専門に関する筆答試験
			15:00～	(6) 口述試問
		2月11日(水) 〈集合時刻は 2月10日に指示する/中央棟 玄関ロビー〉	10:00～	

9 選抜試験場

東京藝術大学美術学部

上野校地(東京都台東区上野公園12-8)

〔交通機関・JR——上野駅公園口、鶯谷駅下車徒歩約10分
・東京メトロ—銀座線、日比谷線上野駅下車徒歩約15分、千代田線根津駅下車徒歩約10分〕

取手校地(茨城県取手市小文間5000)

〔交通機関・JR取手駅東口から大利根交通バスで
約15分(東京藝術大学下車)すぐ、(東京芸大前下車)徒歩約10分〕

※35ページ参照

10 採点・評価の基準

専攻	研究領域	採点・評価の基準
美術	日本画	提出された書類・小論文・作品、口述試問の内容から、専門分野に関する知識、記述力、技術、表現力を評価する。
	油画	提出された書類・小論文・ポートフォリオ・研究計画書・作品、口述試問の内容から、専門分野に関する知識、記述力、技術、表現力を評価する。
	彫刻	提出された書類・小論文・ポートフォリオ・作品、口述試問の内容から、専門分野に関する知識、技術、表現力を評価する。
	工芸	提出された書類・小論文・ポートフォリオ・作品、口述試問の内容から、専門分野に関する知識、技術、表現力を評価する。

専攻	研究領域		採点・評価の基準
美術	デザイン		提出された書類・小論文・ポートフォリオ・作品，口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
	建築		提出された書類・小論文・作品又は論文，口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
	先端芸術表現		提出された書類・論文・ポートフォリオ（参考資料含む），口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
	芸術学	美学 美術史	提出された書類・論文（要旨含む），語学能力審査および口述試問の内容から，専門分野に関するより高度な知識，論理的思考力，研究能力を評価する。
		美術教育	提出された書類・論文・作品（ポートフォリオ含む），語学能力審査および口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
		美術解剖学	提出された書類・論文，語学能力審査・筆答試験および口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
文化財保存学	文化財保存学	保存修復	提出された書類（語学能力審査を含む），作品又は論文，口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力，学修意欲を評価する。
		保存科学	提出された書類・論文・小論文，語学能力審査，筆答試験および口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，論理的思考力，学修意欲を評価する。
		システム保存学	提出された書類・論文・小論文，語学能力審査，筆答試験および口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，論理的思考力，学修意欲を評価する。

11 合否判定基準

専攻	研究領域		合否判定基準
美術	日本画		提出物・口述試問を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	油画		提出物・口述試問を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	彫刻		提出物・口述試問を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	工芸		提出された書類・小論文・ポートフォリオ・作品，口述試問の内容を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	デザイン		提出物・口述試問を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	建築		提出された書類・小論文・作品又は論文，口述試問の内容を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	先端芸術表現		提出物・口述試問を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	芸術学	美学 美術史	提出物・語学能力審査・口述試験を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
		美術教育	提出物・語学能力審査・口述試験を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
		美術解剖学	提出物・語学能力審査・口述試験を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
文化財保存学	文化財保存学	保存修復	提出された書類（語学能力審査を含む），作品又は論文，口述試問を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
		保存科学	提出物・語学能力審査・筆答試験・口述試問を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
		システム保存学	提出された書類・論文・小論文，語学能力審査，筆答試験および口述試問の内容から，専門分野に関する知識，技術，論理的思考力，学修意欲を評価する。

12 合格者発表

○第1次合格者発表（デザイン研究領域のみ）

2026年2月10日（火）13時

※本学ホームページ〔<https://admissions.geidai.ac.jp>〕に合格者の受験番号等を掲載します。

※第2次試験の連絡事項を掲載する場合がありますので、必ず合否確認を行ってください。

※第1次試験に合格しない場合、第2次試験以降は受験できません。また、最終合格発表まで書類手続はありません。

○最終合格者発表

2026年2月20日（金）10時

※本学ホームページ〔<https://admissions.geidai.ac.jp>〕に合格者の受験番号等を掲載します。

合格者には、2026年2月21日頃に入学手続書類を発送する

【第1次合格者発表及び最終合格者発表における注意事項】

1. 電話などによる問合せには一切応じません。
2. 発表開始前後は、本学ホームページにアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。その際は、時間をおいて再度アクセスしてください。

13 入学手続

(1) 手続期間

郵送による受付のみ

2026年3月6日（金）必着

(2) 入学料等の支払

・合格発表後に配布する振込用紙でのお支払いとなります。

種 別	金 額	備 考
入学料（※1）	338,400円	予定額 (2026年3月本学大学院（修士課程）修了者及び国費外国人留学生は支払不要)
厚生補導助成金	10,000円	
杜の会会費（同窓会）	40,000円	他大学卒業者及び本学卒業の未納者が対象。 入会金及び10年分会費 外国人留学生は免除
学生教育研究災害傷害保険料	2,600円	3年間分
学研災付帯賠償責任保険料	1,020円	3年間分
キャンパス環境整備支援会費（※2）	50,000円	

※1：入学手続終了者が2026年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも、入学料は返還しません。

※2：本学のキャンパス環境の充実を図るため、本学の施設整備等に対し助成を行う会です。

本趣旨にご賛同の上、ご協力（ご入会）をお願いします。（会費入学時のみ支払／修了まで有効。）

・授業料については入学後に支払が必要となります。

金額：前期分321,480円、後期分321,480円（年額642,960円）〔予定額〕

※国費外国人留学生は支払不要です。

- ① 在学中に授業料改定が行われた場合、改定時から新授業料が適用されます。
- ② 授業料の支払方法は原則として口座振替となります。
入学手続き時の案内にしたがって授業料を引き落とす銀行口座を登録してください。
- ③ 2026年度の口座振替日は、前期分5月下旬、後期分11月下旬の予定です。

(3) 教材費

上記以外に、入学後に教材費の支払いが必要となります。支払方法等は研究室よりご案内します。

研究領域	金 額	教材費内訳等
油画	60,000円	入学後に全額支払
工芸（ガラス造形）	50,000円	入学後、研究室から指示
建築	60,000円	入学後、研究室から指示

※上記の金額は年額ではなく、博士課程在学中のものです。

(4) その他

在留資格の取得手続きについて

①査証（ビザ）申請について

- ・日本への入国用査証申請は、入学手続きとは別に入学希望者が本人の責任で行って下さい。
- ・受験目的で「短期滞在」査証を利用しての入国は認められますが、入学が決定した場合は、入学までに必ず「留学」査証を取得してください。

②「短期滞在」査証を利用して入国した場合の査証変更手順

- ・「短期滞在」で入国後に、日本国内で査証種別を変更することはできません。
- ・一度帰国のうえ在留資格認定証明書（COE）の申請を行い、交付されたら母国の日本大使館・領事館で「留学」査証を取得してください。

③COE代理申請について

- ・COEの代理申請を東京藝術大学が行うことを希望する合格者は、入学手続き時に所定の書類を提出してください。

④責任範囲

- ・在留資格の審査は法務省が行い、査証（ビザ）の発給可否は申請者の母国にある日本大使館・領事館が判断します。不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

⑤注意事項

- ・COEは重複申請できません（他大学で申請中、または既に有効なCOEをお持ちの場合など）。重複申請があると証明書は発行されません。すでに申請中の機関には取消しを依頼してください。
- ・COEの交付には1～3か月かかります。

14 入学料・授業料の免除・徴収猶予について

本学には、入学料・授業料の免除・徴収猶予制度があるので、希望する者は、入学料・授業料の支払前に、下記の申請要件を確認のうえ、所要の手続きを行ってください。

（納入後の各種申請はできないので注意してください。なお、入学料免除については申請要件を満たしても免除されとは限らないこと、及び授業料免除についても申請しても不許可となる場合があることから、入学料・授業料支払の準備は事前に十分に行っておいてください。）

免除・猶予の申請要件は次のとおりです。

(1) 入学料免除

- ① 経済的理由により入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合

- ③ ①に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合
- (2) 入学料徴収猶予
 - ① 経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
 - ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる場合
 - ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合
- (3) 授業料免除
 - ① 経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
 - ② 授業料の納期前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が困難であると認められる場合
- (4) 授業料徴収猶予
 - ① 経済的理由により納付期限までに授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
 - ② 授業料の納期前1年以内に申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに授業料の納付が困難であると認められる場合
 - ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合

15 「修学支援奨学金（給付型）」について

経済的理由により授業料の納付が困難であるが、「学業優秀と認められる場合」に該当せず上記の授業料免除の対象とならない者で所定の要件を満たす場合は、半期5万円（年額10万円・返済義務なし）を給付する奨学制度です。

希望する者は上記の授業料免除手続きと同時に所定の手続きを行う必要があります。

16 入試情報の開示について

申請方法等は次のとおりです。

1. 申込方法

インターネット出願サイト内で申請してください。成績開示手数料として、500円が必要となりますので、入学検定料と併せてお支払いください。

※郵送及び出願後の成績開示請求は一切受け付けないので、成績開示を希望する者は出願時に必ず申請してください。

2. 申請期間

2025年11月14日（金）10：00～11月21日（金）23：59まで（インターネット出願時）

3. 開示内容

- (1) 当該年度（2026年度）入試の個人成績のみ開示します。
- (2) 個人成績を得点又は段階評価で開示します。なお、順位は開示しません。

4. 開示方法

インターネット出願サイトのマイページ上で開示します。出願時に登録したメールアドレスとパスワードは必ず控えてください。マイページにログインする際に必要です。特にパスワードを忘れた際は、出願時に登録したメールアドレスでのみ、リセットの作業が可能になります。

5. 開示期間

2026年5月15日（金）～2026年6月14日（日）

※開示期間外の閲覧はできません。

17 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

1. 利用目的について

- (1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第69条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- (1) 上記1. (1)～(5)の個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合
- (3) 本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合
 - ①音楽教育振興会（音楽学部教育研究、学生の課外活動などを支援するための学生の父母により組織される会）
 - ②杜の会（美術学部同窓会）
 - ③同声会（音楽学部同窓会）
 - ④東京芸術大学生生活協同組合
 - ⑤東京芸術大学キャンパス環境整備支援会（本学のキャンパス環境の充実を図るため、本学の施設整備等に対し助成を行う会）

本学キャンパス

上野校地

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

[交通機関]

(J R) 上野駅公園口

鶯谷駅下車徒歩約10分

(東京メトロ) 銀座線、日比谷線

上野駅下車徒歩約15分

千代田線

根津駅下車

徒歩約10分



取手校地

〒302-0001 茨城県取手市小文間5000

[交通機関]

(J R) 取手駅 (上野駅から常磐線40分)

東口から大利根交通バス約15分

「東京藝術大学」下車すぐ

「東京芸大前」下車 徒歩10分



《受験に関する問い合わせ先》

東京藝術大学美術学部教務係

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

Email : bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

Tel : 050 (5525) 2122

添付用

提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品の表紙等のにり付けする等、表示すること。
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。
 4. 証明欄は美術教育志願者のみ記入。(ただし、本学修士課程在学中の者は必要ない。)

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏 名
出身大学名 (赤○で囲む)	本 学・他大学 (	大学大学院 研究科 専攻)
制 作 日	令和 年 月 日制作	提出点数 全 点 ・ 冊
作品名又は 題 目 等		
証 明 欄 ※指導教員の証明を得ることができない場合は、本人の能力を知る、第三者の証明を得ること。	上記の作品・論文は、本人のものであることを証明する。 令和 年 月 日 証明者職名等 (指導教員等) 氏 名 ⑩	
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者のみ記入	1. 本 人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代 理 人 (氏 名 TEL)	

※日本画研究領域志願者は、この「添付用」用紙のみ提出すること。(下半分の申告用紙は必要ない。)

東京藝術大学大学院美術研究科

博士後期課程

(切 り 取 る)

申告用

提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品等には貼り付けず、募集要項で指定した受付(研究室又は美術学部教務係)に提出すること。
 郵送での提出が指示されている場合は作品等に同封すること。
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏 名
出身大学名 (赤○で囲む)	本 学・他大学 (	大学大学院 研究科 専攻)
提 出 点 数	全 点 ・ 冊	
作品名又は 題 目 等		
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者のみ記入	1. 本 人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代 理 人 (氏 名 TEL)	
作品返却欄 ※提出時には、記入しないこと	上記の作品・小論文・論文について確かに返却を受けました。 月 日 署 名	

東京藝術大学大学院美術研究科

博士後期課程

両
方
記
入
す
る
こ
と

志望研究調書

ふりがな 氏名		志望研究領域	
		志望研究分野	
これまでの研究テーマ（または修士課程における修了研究題目）			
本大学院を志望する理由及び入学後に希望する研究テーマとその概要			
活動歴（先端芸術表現研究領域・グローバルアートプラクティス研究領域のみ）			

※この用紙1枚に収めること。
※この用紙は出願時に提出すること。

東京藝術大学大学院
美術研究科（博士後期課程）
学 生 募 集 要 項

2025年7月発行

東京藝術大学

東京藝術大学への問い合わせ先等

○本学のホームページアドレス

<https://www.geidai.ac.jp/>

○本学「入試情報サイト」のホームページアドレス

<https://admissions.geidai.ac.jp/>

○本学「インターネット出願サイト」のホームページアドレス

<https://e-apply.jp/ds/geidai-net/>

○入学者選抜等

美術学部教務係……………Email : bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp
Tel : 050-5525-2122

電話による問い合わせは、平日9:00～12:30, 13:30～16:30
(ただし、土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く)(日本語のみ)
※やむを得ない場合を除き志願者本人が問い合わせてください。

インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する 問い合わせ先

(株) キャリタス「学び・教育」サポートセンター

Tel : 0120-202-079 (平日10:00～18:00 / 土・日・祝日・
年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応)(日本語のみ)

Email : cvs-web@career-tasu.co.jp (日本語・英語対応可)

※入試に関する質問についてはお答えできません。